

# アピバール®設置方法

# 使用上の注意

動物用医薬品

劇薬

10枚入/袋



みつばち寄生ダニ駆除剤



アピバール®

ミツバチヘギイタダニにお困りのあなたに



【成分及び分量】

1ストリップ(15.0g)中 主剤 アミトラズ.....0.5g

【効能又は効果】

みつばち寄生ダニ(ミツバチヘギイタダニ)の駆除

【有効期間/貯蔵方法】

36ヵ月/遮光保存

アピバール®についてご不明な点は下記までお問い合わせください。



<https://www.arystallescience.jp/catalog/apivar.php>



<https://www.veto-pharma.com/>

【製造販売業者・製品情報お問い合わせ先】

アリスタ ライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号 (03-5203-9350)

(基本的事項)

1.守らなければならないこと

【一般的注意】

- ・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は「使用基準」の定めるところにより使用すること。
- ・本剤は採蜜期間中及びローヤルゼリーの採取期間中、使用してはならない。
- ・本剤を使用したミツバチ群のプロポリス、ローヤルゼリー及び蜂体は食用にしないこと。

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物(みつばち)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守してください。

[みつばち(採蜜をしているものを除く)]:[-]

【使用者に対する注意】

- ・妊娠中の女性には本剤の取り扱い作業を行わせないこと。
- ・本剤の有効成分は皮膚から吸収されるので、皮膚に付着した場合は直ちに水洗いすること。
- ・飲食をしながら使用しないこと。
- ・本剤の使用時にはゴム手袋を使用すること。
- ・特に小児が本剤に触れないように注意すること。
- ・アミトラズはモノアミン酸化酵素阻害剤(MAOI)であるので、MAOIを含有する薬剤の投与を受けている人が本剤を取り扱う場合には特に注意すること。

【みつばちに対する注意】

- ・本剤の投与前にはミツバチの健康状態について検査し、異常を認めた場合は投与しないこと。

【取扱い上の注意】

- ・使用済みのストリップ及び容器等は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上およびその他の注意事項】

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・開封後は直ちに使用し、保存しないこと。
- ・マウスを用いた発がん性試験で高用量投与群雌に「マウス特有の発がん性あり」との報告がある。

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、[製品情報お問い合わせ先]に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

24.11/APV③A/D-G

1.アピバール®設置前にハチミツを取り除く。

2.シートを1枚ずつ切り離す。

3.三角のフックを反対側に折り曲げて吊す、または、上部の穴に釘や竹串を通して吊す。

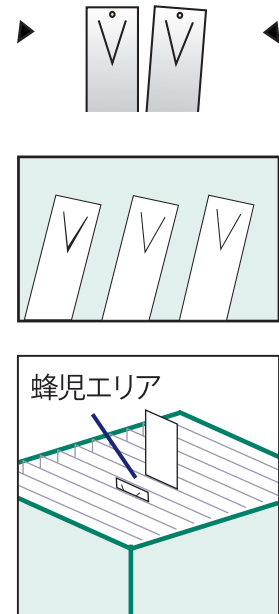
4.蜂児エリアの中心、または成蜂の集団の中に設置する。

5.6週間放置してから取り除く。再利用はしないでください。

再配置とは。。。

もし、成蜂がアピバール®から離れて移動している場合は、アピバール®を成蜂の集団の中へ再配置してください。

推奨使用量は、1つの蜂児エリアにストリップ2枚です。アピバール®は正しい用法用量で使用されると最も効果的です。基本的な取り扱い方法については下記ご参照ください。



最初の採蜜期以前の早春期及び最終採蜜後の秋期に施用すること。巣板8枚の標準みつばち巣箱当たりストリップ2枚を用いること。2枚目と3枚目の巣板の間及び6枚目と7枚目の巣板の間にそれぞれ1枚ずつ、巣板の中央付近に懸垂すること。使用期間は6週間以内とすること。

©Veto-pharma

# アピバール®の特長

ミツバチヘギイタダニ駆除率は1度の使用で99%  
ミツバチヘギイタダニの数を減らすだけでなく、繁殖を抑制することで、高い駆除率を獲得します。  
アピバール®は独自の技術によってアミトラスを6週間継続的に拡散しています。

## 安全性と有効性確立

アピバール®は15年以上の使用実績に基づき、安全性と有効性が確立されています。  
フランス、カナダ、ニュージーランド、ヨーロッパ諸国など15カ国以上で使用されています。

## 少量でもミツバチヘギイタダニに十分な効果

アピバール®の有効成分アミトラスはダニ駆除のみに効果がある最小量に設定されています。

## 簡単な使用法

巣箱に懸垂するだけで設置できます。

# アピバール®の効果発現

アピバール®は接触によってのみ効果を発揮

有効成分アミトラスは、使用期間中は常にストリップの表面に存在するため、ミツバチは簡単に接触する事が出来ます。成峰がストリップの上を歩くことによって巣箱全体に有効成分を広げていきます。

## アピバール®の効果的な使用方法

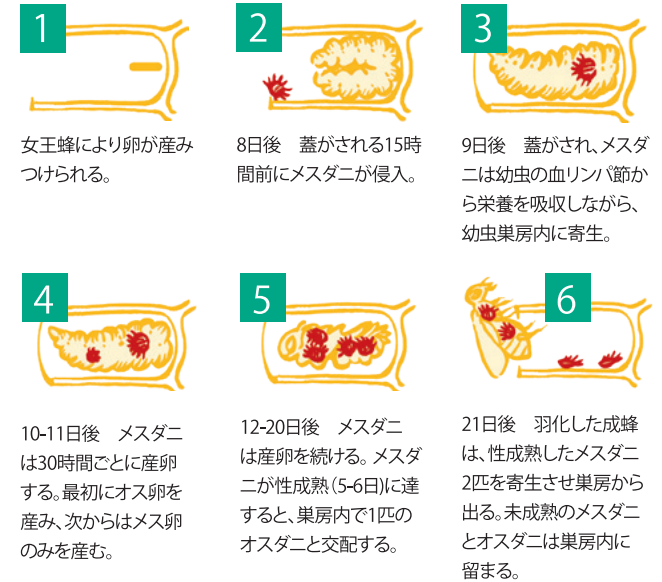
成峰の活動量が多いところに設置することが重要です。通常、蜂見エリアの中心に設置します。

給餌時期に設置するとより良い効果を発揮することがあります。

成峰がアピバール®をさけている場合は再配置をするとより良い効果を発揮することがあります。

# アピバール®はダニの繁殖抑制に効果的に作用します

## ミツバチヘギイタダニのライフサイクル



ミツバチヘギイタダニは急速に増殖します。2-3匹のメスダニが数千匹を産卵します。そのためアピバール®はダニ数を減少させると共に、繁殖も抑え、ダニのライフサイクルに効果的に作用します。

## アピバール®の作用機序

- 1 成峰がストリップの上を歩くことで、アミトラス分子を拾い上げる。
- 2 成峰はお互いに接触することでアミトラスを拡散していく。
- 3 成峰に寄生しているダニはアミトラスに暴露され、神経麻痺を起し餓死する。
- 4 ダニの数は減少し、繁殖もなくなる。



有効成分アミトラスは、使用期間中は常にストリップの表面に存在するため、ミツバチは簡単に接触する事が出来ます。



## アピバール® 投与時期

アピバール®はミツバチヘギイタダニ駆除剤として1年を通して使用できます。春と秋の使用を推奨しております。

